

放課後等デイサービス事業 「ハッピーデイズためし」 アンケート集計結果

対象者：令和4年度 職員9名

		チェック項目	はい	どちらともいえない ない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			・活動に応じて公共の施設をお借りするなどして、環境を整えている。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	1		・基準を満たしており、配置数は適切である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		・どの部屋にも基本的には段差はなく、バリアフリーだが、入浴室のみ段差あり。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	2		・毎月の会議を行うことで職員全体が改めるところを周知している。 ・朝礼、秀麗を行い、意見を出し合い、支援方法を共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	3		・全職員が把握出来るように共有が必要である。 ・評価表の結果に基づき、改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	3		・ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	6		・これから活用して、改善に繋げる。
	⑧	職員の資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	7	2		・事業所内、外で定期的に研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			・半年毎のモニタリング時にアセスメントを行い、現時点でのニーズや課題を把握し、計画書作成にあたっている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1		・アセスメントに応じて状況を図っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1		・職員全員で考え、活動を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	8	1		・クッキングを行う際にも、毎回作るメニューなどを変えている。 ・コロナも緩和され、活動の幅を広げていく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1		・課題を決めて支援を行っている。 ・短期目標、長期目標は設定されているが、平日、休日などの設定は詳しくは設定をしていない。 ・それぞれの時にしか出来ない事が有り、その都度その課題の支援を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			・個別活動と集団活動で関わり方を検討して、計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2		・明確には役割分担は行っていない。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点などを共有しているか	8	1		・毎日秀麗を行い、必ず振り返りを行い、情報を共有するようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底して、支援の検証・改善につなげているか	9			・日録を記録し、それを参考にして毎月の子どもの様子を記録している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			・モニタリング時にスタッフ間での会議を行い、見直しや新たな課題について話し合いを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	4		・自立支援と創作活動など様々な活動を組み合わせて支援を行っている。

機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参画しているか	4	5		・児童発達支援管理者の他、当該児童に関わりの深い職員が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	2		・学校より学年通信等を頂き行事等の把握をさせて頂いている。 ・送迎時間に遅れる際にも、必ず連絡を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもの受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	4	5		・現在医療的ケアを必要とする児童がいないが、受け入れの際には体制の整備を行なう。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	3		・療育情報として、保護者様より頂いている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	3		・必要時にはいつでも開示できるよう準備はできている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害児支援センター等の専門機関と連携し。助言や研修をうけているか	2	7		・必要に応じて対応している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	3	・たまたま同じ公園に居合わせる事はあるが、交流の場をきちんと設けてはいない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	7		・コロナ禍のため実施なし。それまでは参加していた。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			・利用時での子どもの様子を連絡帳に伝え、モニタリング時には、子どもの発達、成長、課題について話し合う機会を持っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	3		・今年度は行っていない。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		・契約時に保護者様への説明を行っている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じて、必要な助言と支援を行っているか	9			・利用時には連絡帳でのやり取りを行い、又送迎時にも相談に応じる体制作りが出来ている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	3	・コロナ禍の為、開催するのは難しかった。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		・トラブルについて相談があった際には迅速に対応できている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			・ホームページ上のブログにて活動の様子をお知らせしている。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	9			・写真などは鍵を付けるなどして共有する。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			・分かりやすい説明や連絡手段を個別に対応し、必要に応じて視覚的に分かりやすく対応をしている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	2	・コロナ禍の為、難しかった。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2		・契約時に説明を行っている。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2		・年2回に分けて救急救命や避難訓練等を実施している。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	2		・毎年、研修を行っている。
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	4		・現在、対象の児童がいない。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	5		・現時点ではご家族からの情報提供により対応している。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	2		・毎月の職員会議で行っている。